

ジャパンクラウドコンソーシアム

教育クラウドWG 活動報告

2012年12月19日

NTTコミュニケーションズ株式会社

1. 教育クラウドWG 2012年度活動報告と今後の予定

2012年度のWG等開催状況

5月25日(金)第3回教育クラウドWG

主な議事: 活動計画に関する意見交換, 第一次提言集の作成計画説明, 事例勉強会

7月9日(月)第4回教育クラウドWG

主な議題: 第一次提言集の素案提示, 寄稿依頼, 事例勉強会

スケジュール

2012/7-9	2012/10-12	2013/1-3	2013/4-6
<p>▲ 第4回WG (7/9)</p> <p>第一次提言集作成準備</p>	<p>第一次提言集原稿収集, 編集</p>	<p>遅れ</p> <p>次期計画の検討</p> <p>※メンバー全員の執筆を目指し引き続き原稿収集中</p>	<p>先進事例研究</p> <p>第一次提言書改版</p> <p>実ビジネス検討(有志)</p> <p>他WG交流</p>

今後メンバーに付議

今後の活動予定

- 事例研究と意見交換は, 情報収集や会員間の相互理解に有用なため, 定期的に継続
- 第一次提言集に基づき, 各会員のWGへの関わり方をグループ化し, 以下各WG
 - ① 事例研究
 - ② ビジネス創出・実証
 - ③ 他WGとの連携
 の活動を促進する
- パブリックコメント, 議員連盟等提言等への積極的な意見の具申を行う

2. 参加メンバー(38社50名)

1	ITコンサル&デザインラボ 株式会社
2	株式会社 IDCフロンティア
3	株式会社あくしゅ
4	株式会社朝日ネット
5	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
6	株式会社内田洋行
7	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
8	エプソン販売株式会社
-	大阪成蹊大学
9	財団法人京都高度技術研究所
10	株式会社JMC
11	シャープ株式会社
12	上越教育大学
13	新日鉄ソリューションズ株式会社
14	デロイトトーマツ コンサルティング株式会社
15	東京工科大学
16	株式会社 東芝
17	凸版印刷株式会社
18	日本アイ・ビー・エム株式会社
19	日本オラクル株式会社

20	日本電気株式会社
21	日本マネジメント総合研究所
22	日本ユニシス株式会社
23	株式会社博報堂
24	パナソニック株式会社
25	パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社
26	株式会社日立ソリューションズ
27	株式会社富士カメラ総研
28	富士通株式会社
29	株式会社富士通システムズ・ウエスト
30	マカフィー株式会社
31	学びing株式会社
32	株式会社豆蔵
33	株式会社 ラムズ
34	株式会社リコー
35	KDDI株式会社
36	チエル株式会社
37	日本電信電話株式会社 (幹事会社)
38	NTTコミュニケーションズ株式会社 (WG主査)

以上、順不同

3. 第一次提言集の目次

目次

提言書への緒言

第1章 ジャパンクラウドコンソーシアム 教育WGの概要

- 1. 1 設立目的
- 1. 2 設立期間
- 1. 3 これまでの活動状況
- 1. 4 参加メンバー一覧
- 1. 5 勉強会講演者および講演題目一覧

第2章 教育クラウドが及ぼす社会へのインパクト

- 2. 1 総論
- 2. 2 経済的インパクト
- 2. 3 各社、個人からの提言(サブテーマは自由)

第3章 教育クラウド実現に向けた課題と提言

- 3. 1 技術的課題
- 3. 2 制度的課題
- 3. 3 提言のまとめ

第4章 事例集

第5章 海外動向(好事例があれば)

付 録(参考資料, その他)

※引き続き、関連する他のWGからのご寄稿をお願いいたします。



4. 第一次提言集への寄稿概要

クラウドによる課題解決への期待

教員が指導ノウハウを蓄積したり、学校間で情報共有できる機能

就学前から高校程度までの学習記録の保持と、一人一人への理解

個の理解に応じた学習環境、教室の垣根を超え学び合う環境の提供

児童のコミュニケーション力を育てるための、安全なネット環境の提供

家庭学習との連携

いじめ、不登校問題に対処するための、学校、カウンセラーや専門家の連携を支えるコミュニケーション機能

不登校の兆候を早期把握するための、校務システムから効率的に欠席状況と理由を抽出できる機能

4. 第一次提言集への寄稿概要(続き)

クラウド導入への課題

教育関係者それぞれが、ICTの役割や導入目的、導入効果に関する共通認識を持ち、利活用に向けて議論をすること

教育分野で導入されているシステムへの課題認識を持ち、クラウド等の導入にあたっての裁量権を学校等に付与すること

導入後のPDCAサイクルを通じたシステム改善

5. 今後の活動予定と主要テーマ(案)

- ◆ デジタル教科書フォーマットに関する国際標準化とクラウド機能
- ◆ クラウドにおけるeテスト, eポートフォリオ
- ◆ クラウドによる教員負担の軽減
- ◆ 望ましいクラウドの窓としての情報端末

スケジュール

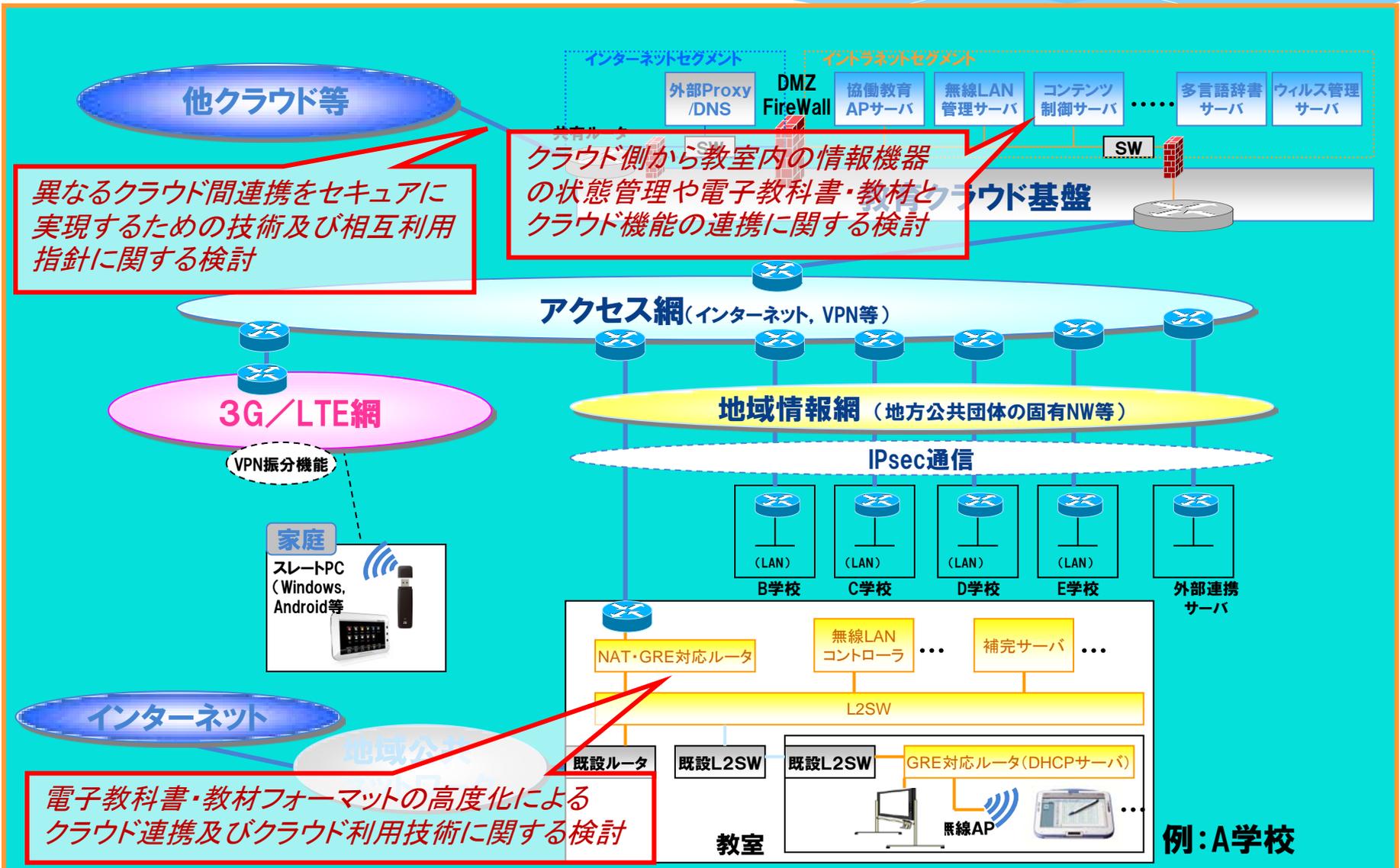
2012/7-9	2012/10-12	2013/1-3	2013/4-6
▲ 第4回WG (7/9) 第一次提言集 作成準備	第一次提言集 原稿収集, 編集 	次期計画の検討 <small>※メンバー全員の執筆を目指し 引き続き原稿収集中</small>	先進事例研究 第一次提言書改版 実ビジネス検討(有志) 他WG交流

今後メンバーに付議

今後の活動予定

- 事例研究と意見交換は、情報収集や会員間の相互理解に有用なため、定期的に継続
- 第一次提言集に基づき、各会員のWGへの関わり方をグループ化し、以下各WG
 - ① 事例研究
 - ② ビジネス創出・実証
 - ③ 他WGとの連携
 の活動を促進する
- パブリックコメント, 議員連盟等提言等への積極的な意見の具申を行う

6. 今後の活動予定と主要テーマ(案)



他クラウド等

異なるクラウド間連携をセキュアに実現するための技術及び相互利用指針に関する検討

クラウド側から教室内の情報機器の状態管理や電子教科書・教材とクラウド機能の連携に関する検討

インターネット

電子教科書・教材フォーマットの高度化によるクラウド連携及びクラウド利用技術に関する検討

例:A学校